

本物から学ぶ書写！

- 十数年続くご指導に感謝 -

9月9日(水)。外部講師の方をお招きし、書写をご指導いただきました。

講師の方には、十数年にわたり、本校の子どもたちの書写をご指導いただいています。毎年こうして五小の子どもたちのために足を運び、直接ご指導いただけることは、本当にありがたいことです。

今日も、子どもたちは講師の話に耳を傾け、目の前で示される筆の運び方をじっと見つめていました。筆の入り方、運び方、力の加減…。実際に書く姿を間近で見るからこそ、伝わってくるものがあります。「本物に触れ、本物から学ぶ」。説明を聞くだけではなく、実際の筆づかいを見て、自分でもやってみる。子どもたちは、教えていただいたことを確かめるように、一画一画、丁寧に筆を運んでいました。

そして、何より印象的だったのは、その真剣な姿です。静かに筆を運びながら、目の前の「書」と向き合う。そして、自分が書いた文字とも向き合う…。そんな時間は、どこか自分自身と向き合う時間にもなっているように感じました。文字を整えて書くことはもちろん、姿勢を整え、よく見て、考え、丁寧に取り組むことも書写の大切な学びです。本物から学ぶ貴重な時間の中で、子どもたちは書くことの奥深さに触れることができました。

これまで長きにわたり、五小の子どもたちの学びを支えてくださっている講師の方に、改めて心より感謝申し上げます。

